

平成29年度飯能市水道事業会計当初予算（案）概要

1 基本的な考え方

料金改定や企業立地等により有収水量が増加したことから平成27年度は給水収益が回復し、供給単価が給水原価を上回る利ざやの発生となった。しかしながら、給水人口の減少傾向や節水機器の普及、施設の更新需要の増加などにより、事業経営は依然として厳しい状態が続いていることから、なお一層の経営努力による経費節減を図った予算編成としたところである。

また、平成29年度は、「飯能市水道ビジョン（経営戦略プラン）」と、同計画を基本とする「飯能市水道事業中期経営計画（前期）」の2年度目となる。市民から信頼される水道を目指し、ビジョンに掲げた、安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給していくため、経営基盤の強化と水道施設の計画的な整備・維持管理を着実に推進し、安定給水に努めるものとする。

2 予算概要

(1) 給水収益予想

平成28年度の給水収益実績をもとに、社会経済情勢等を考慮して見込んだ。

〔上水〕 14億3,229万6千円（平成28年度当初予算対比 +0.8%）
〔簡水〕 3,974万4千円（ " △0.2%）

（参考）

飯能大河原工業団地の影響（4月～11月）

・平成27年度 21社 使用水量：71,288 m³ 金額：19,868,520円
・平成28年度 24社 使用水量：84,754 m³ 金額：23,751,127円
（対前年比 水量：+18.9% 水道料金：+19.5%）

※3月補正（大河原工業団地分） 使用水量 124,000 m³ 34,500,000円

(2) 企業債の借入による財源の確保

平成29年度においては、施設整備に要する財源として企業債の借入を予定している。

借入予定額 4億円

{ 平成28年度末起債残高見込額 34億8,763万円 }
{ 前年比 1億8,214万円の増 }

※平成29年度末起債残高見込額 36億8,655万円

(3) 有収率向上対策事業

漏水調査委託の対象エリアを拡大し、平成27年度から3年間で市内を一巡し、漏水の早期発見に努めるとともに、宅内漏水修理における市の費用負担範囲を拡大し、漏水量の抑制と有収率の向上を図る。

・平成29年度 精明地区ほか 14.2km
・宅内等漏水修繕費 500万円

(4) 漏水等修繕管理業務の委託

配水管等の漏水に対し、迅速かつ的確に対応するため、漏水等修繕業務を飯能市水道事業協同組合に委託する。

- ・漏水等修繕管理業務委託料 1, 195万6千円

平成29年度は準備期間として、10月から全日の8時30分～17時15分までの間の業務を委託（夜間の漏水は水道工務課で対応）。

平成30年度から全日24時間の業務を委託。

<漏水等修繕管理業務委託スケジュール>

- ・平成29年度
 - 4月～9月：水道工務課に水道事業協同組合が同行し、業務の引継。
 - 10月～3月：全日の8時30分～17時15分を水道事業協同組合に業務委託。
- ・平成30年度
 - 全日24時間、水道事業協同組合に業務委託。

(5) 主な建設改良事業

- ① 老朽管布設替事業 3億553万2千円
 - [旧市街地] 八幡町、東町地内配水管布設工事
 - [漏水懸念箇所] 苅生地内配水管布設工事
 - [導送水管布設替] 小岩井地内導送水管布設工事、平戸地内減圧弁更新工事
- ② 配水管網整備事業 1億8,705万6千円
 - [土地区画整理関連] 笠縫、双柳南部、岩沢北部、岩沢南部配水管布設工事
 - [下水道関連] 岩沢北部・南部土地区画整理地内配水管布設工事
 - [道路工事関連] 双柳地内配水管布設工事
- ③ 浄水施設等再構築事業 4億527万円
 - [飯能地内] 送配水管布設工事
 - [飯能地内] 県水受水場電気設備等改修工事 ※平成29・30年度継続事業
- ④ 取水・浄水・配水施設等整備事業 1億7,831万9千円
 - [小岩井取水場] 右岸可動堰扉体改修工事
 - [小岩井浄水場] 沈殿池汚泥掻寄機更新工事 ※平成29・30年度継続事業
 - [その他] 坂石配水場排水ポンプ盤更新工事
- ⑤ 基幹施設耐震化事業 6,628万4千円
 - [小岩井浄水場] 小岩井浄水場耐震補強工事 ※平成29・30年度継続事業

平成29年度飯能市水道事業当初予算(案)総括表

(単位:千円、税込)

区 分	平成29年度	平成28年度	対前年度比較
① 収益の収入	1,877,219	1,881,955	▲ 4,736
② 収益の支出	1,705,697	1,739,862	▲ 34,165
3条差引(① - ②)	171,522	142,093	29,429
③ 資本の収入	538,045	568,544	▲ 30,499
④ 資本の支出	1,435,404	1,211,403	224,001
4条差引(③ - ④)	▲ 897,359	▲ 642,859	▲ 254,500

(予算額のうち主な増減)

(単位:千円、税込)

区 分	平成29年度	平成28年度	対前年度比較
◇収益の収入			
営業収益/給水収益(上水分)	1,432,296	1,420,423	11,873
営業収益/工事負担金	9,727	4,284	5,443
営業収益/給水収益(簡水分)	39,744	39,836	▲ 92
営業外収益/長期前受金戻入	235,811	268,034	▲ 32,223
営業外収益/消費税還付金	13,158	0	13,158
◇収益の支出			
営業費用/原浄水費	422,442	419,456	2,986
営業費用/配給水費	238,453	214,823	23,630
営業費用/業務費	129,270	126,553	2,717
営業費用/総係費	62,048	69,223	▲ 7,175
営業費用/減価償却費(上水分)	716,879	759,983	▲ 43,104
営業費用/簡易水道営業費用	65,510	62,583	2,927
営業外費用/企業債利息	57,396	65,141	▲ 7,745
営業外費用/消費税及び地方消費税	0	8,497	▲ 8,497
◇資本の収入			
企業債	400,000	400,000	0
負担金/工事負担金(上水分)	104,459	143,256	▲ 38,797
県補助金	11,716	3,418	8,298
◇資本の支出			
建設改良費/委託料	44,287	66,042	▲ 21,755
建設改良費/工事請負費	1,138,681	852,664	286,017
建設改良費/負担金	9,600	0	9,600
簡水・建設改良費/工事請負費	3,780	37,530	▲ 33,750
企業債償還金	201,075	217,857	▲ 16,782

(業務の予定量等)

区 分	平成29年度	平成28年度	対前年度比較
給水戸数(戸)	35,900	35,500	400
年間総配水量(m ³)	9,977,300	9,909,000	68,300
1日平均配水量(m ³)	27,335	27,148	187
建設改良工事(千円)	1,142,461	890,194	252,267
①老朽管布設替事業	305,532	272,727	32,805
②配水管網整備事業	187,056	160,002	27,054
③浄水施設等再構築事業	405,270	200,664	204,606
④取・浄・配水施設等整備事業	178,319	204,065	▲ 25,746
⑤基幹施設耐震化事業	66,284	52,736	13,548
職員給与費(千円)	203,240	208,213	▲ 4,973
当年度純利益(千円)	90,545	81,566	8,979

平成29年度当初予算(案)の主な増減理由

(単位:千円、税込)

区 分		平成29年度	平成28年度	対前年度比較	増減理由の説明
◆収益的収入					
営業収益	給水収益 (上水分)	1,432,296	1,420,423	11,873	・有収水量の増 66,395m ³ 8,409,105m ³ → 8,475,500m ³
	工事負担金	9,727	4,284	5,443	・特設配水管布設工事費負担金の増
	給水収益 (簡水分)	39,744	39,836	▲ 92	・有収水量の減 6,588m ³ 211,288m ³ → 204,700m ³
営業外収益	長期前受金戻入	235,811	268,034	▲ 32,223	
	消費税還付金	13,158	0	13,158	・建設改良工事による支出の増加に伴い、仮払消費税額と仮受消費税額の差引計算の結果、消費税還付金を計上
◆収益的支出					
原浄水費	修繕費	20,150	25,644	▲ 5,494	・施設修繕費の減
	動力費	68,354	74,464	▲ 6,110	・電気料金の値下がりによる減
	負担金	42,240	27,952	14,288	・有間ダム管理費負担金の増
配給水費	工事請負費	36,774	19,980	16,794	・配水補助管布設工事の増
	修繕費	43,127	36,100	7,027	・漏水修繕範囲の拡大による配水管等修繕費及び施設修繕費の増
業務費	委託料	98,435	94,805	3,630	・量水器取替業務委託料の増
総係費	委託料	372	3,629	▲ 3,257	・水安全計画策定業務委託料の減
営業費用	減価償却費 (上水分)	716,879	759,983	▲ 43,104	
簡易水道営業費用	修繕費	5,891	3,388	2,503	・施設修繕費の増
営業外費用	企業債利息	57,396	65,141	▲ 7,745	
	消費税及び 地方消費税	0	8,497	▲ 8,497	・建設改良工事による支出の増加に伴い、仮払消費税額と仮受消費税額の差引計算の結果、消費税及び地方消費税を皆減
◆資本的収入					
負担金	工事負担金 (上水分)	104,459	143,256	▲ 38,797	・土地区画整理地内工事負担金及び下水道関連配水管補償工事負担金の減
県補助金	県補助金	11,716	3,418	8,298	・生活基盤施設耐震化等交付金の増
◆資本的支出					
建設改良費	委託料	44,287	66,042	▲ 21,755	・配水管布設工事設計委託料などの減
	工事請負費	1,138,681	852,664	286,017	・浄水施設等再構築事業などの増
	負担金	9,600	0	9,600	・有間ダム堰堤改良事業費負担金の計上
簡水・建設改良費	工事請負費	3,780	37,530	▲ 33,750	・取水・浄水・配水施設等整備事業などの減
企業債償還金	企業債償還金	201,075	217,857	▲ 16,782	